

議会だより すその

(一社)観光協会との意見交換会



障がい者自立支援協議会事業所連絡会に参加



マチテラス製作所との意見交換会



東地区区長会との意見交換会



西地区区長会との意見交換会



各地区区長会や
各種団体の皆さんとの
意見交換会を行っています。

題字制作

東西公民館の書道講座
市川 真知子さん

2月定例会 No.151

令和5年4月25日

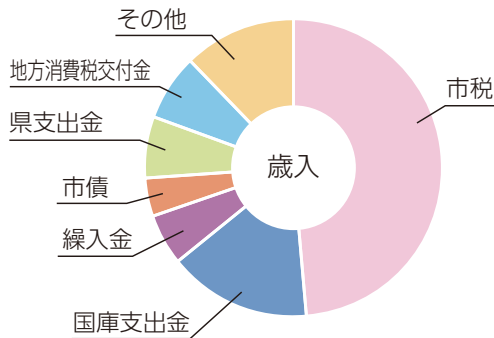
発行:裾野市議会

主な内容

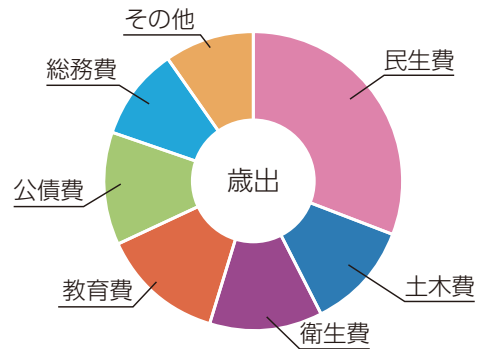
2月定例会、令和5年度予算の審査内容
一般質問で市政を問う
行政視察報告
市民インタビュー

令和5年度当初予算と施政

一般会計予算 198億2,300万円(前年比100.3%)



歳入		構成比	前年比
市税	96億6,617万円	48.8%	103.9%
国庫支出金	30億6,267万円	15.5%	97.8%
繰入金	11億2,411万円	5.6%	126.4%
市債	8億4,030万円	4.2%	55.2%
県支出金	13億1,519万円	6.6%	106.7%
地方消費税交付金	13億9,599万円	7.1%	114.0%
その他	24億4,027万円	12.2%	98.9%



歳出		構成比	前年比
民生費	61億1,457万円	30.9%	99.3%
土木費	23億2,474万円	11.7%	105.5%
衛生費	24億4,540万円	12.3%	96.4%
教育費	26億5,700万円	13.4%	103.6%
公債費	23億8,258万円	12.0%	100.5%
総務費	20億2,866万円	10.2%	99.8%
その他	18億7,005万円	9.5%	105.0%

充実した教育環境

問 2017年に教育機会均等法が制定され、子どもの学ぶ権利は明確化され不登校対策事業も大きく変わった。現在の教育支援センターの設置の方向性や要件を伺う。

答 文部科学省は、教育支援センター整備指針の試案を示している。現在、市で設置要件や指針は定めていないが、国の試案を参考に、相談機能の充実を図り、さらに整備を進めたい。

問 教育は人手が必要だが十分か。又、教職員を支援する学びの森は十分な体制としたか。

答 教材研究の時間や子供と向き合う時間を保障するためには、十分とは言えない。体制を整えるためにはさらに充実することが必要である。また学びの森の質を維持、向上していくための体制強化が必要と考える。

第2期行財政構造改革

問 第2期行財政構造改革で主眼をおいているビルド&スクラップ^(※1)の、特にスクラップの部分は当初予算にどう反映されたか。

答 予算編成時に、徹底した事業の棚卸しと事業の見直しを行ってきた。スクラップも今後の財政を見通しつつ優先順位を基に編成を行っている。

問 令和4年度の法人市民税の増加は一時的であり、令和5年度当初予算での財政調整基金の繰入額(物価高騰分を除く)は、行財政構造改革の計画通りとの説明であった。実質単年度収支の均衡には、物価高騰分を含めると、令和9年度に向け一層の歳出抑制が必要となる。令和5年度予算に盛り込んだ新規事業は令和6年度以降の予算編成に新たな課題を生じさせることはないか。

答 将来の市の経済・産業発展に資する予算とした。今後の財政見通しでは、未利用資産の売却、行財政構造改革第2期計画による財政的取組みなど着実に推進する。

(※1) ビルド&スクラップとは…先行投資を行ったあと、その効果によって、廃止や縮小に着手すること。

方針に対する質疑

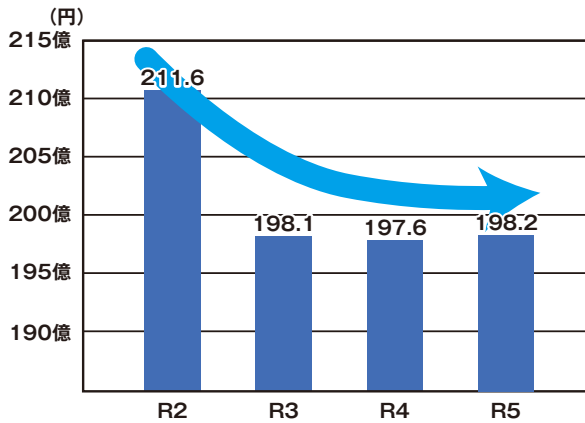


令和5年度
当初予算

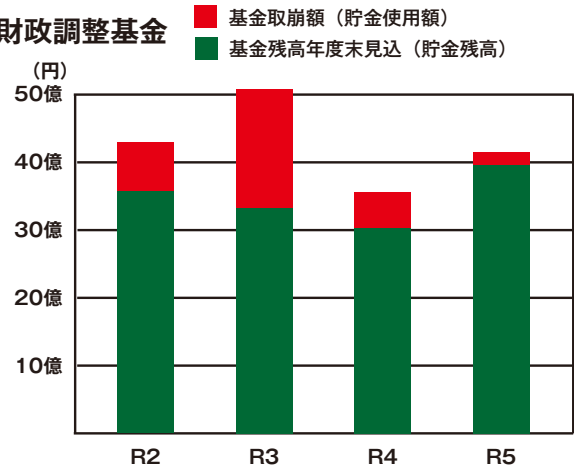
令和2～令和5年度の
一般会計当初予算と
財政調整基金の推移

	R2年度(万円)	R3年度(万円)	R4年度(万円)	R5年度(万円)
一般会計当初予算	2,116,000.0	1,981,400.0	1,976,000.0	1,982,300.0
財政調整基金取崩額	-79,710.9	-179,238.7	-50,496.9	-90.1
財政調整基金残高	363,952.7	336,687.4	(見込)306,196.5	(見込)407,636.1

当初予算額推移



財政調整基金



公共交通の活性化へ

問 公共交通事業が市長戦略部戦略推進課から建設部都市計画課へ移管されるがその狙いは。

答 公共交通は、これまで以上にまちづくりと一体的に考える必要があることから、都市計画と公共交通計画の融合を見据えている。

人と企業に選ばれるまち

問 新たに市長戦略を策定し、裾野市の理想像を「人と企業に選ばれるまち」と設定した根拠を伺う。

答 企業誘致とともに今日の発展があり、定住人口・関係人口の増加や企業立地の推進・企業留置に努める政策は、最も重要と捉え、目指す理想像として掲げた。

問 人口と立地企業数増加のため、県にはどう働きかけるか。また、道の駅、新東名スマートインター開設はいつ頃を見据えたものか。

答 県との協議で規制緩和を模索していく。道の駅は令和5～6年度を準備期間としその後設計に進みたい。スマートインターは来年度設置検討委託で道筋を付けたいが最短でも5～6年かかる。

問 令和5年度の主な事業の中で、「道の駅」整備事業の基本構想策定を行う計画だが、具体的にどのような事業を推進するか。

答 施設整備の方針検討を行うもので、候補地の選定とコンセプトづくりを目指す。

一般会計予算

総務分科会

公共施設経営課の新設(公共施設経営課)

問 公共施設経営課が新設されるが、どのような課なのか。

答 市長戦略部から総務部に移し、主にFM(ファシリティマネジメント)の取り組み強化や市有財産の有効活用の拡大、売却の推進などを行う。

「道の駅」構想(戦略推進課)

問 財政が厳しい中で「道の駅」構想にチャレンジする理由は。

答 直接市が経営しないPFI方式^(※2)など民間活力を導入する方法もあることや地場製品の販売や情報発信の基地、あるいは観光の拠点を創造可能との発想から取り組むこととした。

シティプロモーションイベント (情報発信課)

問 シティプロモーションイベントを委託する目的は。

答 令和4年度にロケ支援を行ってきた映画を

中央公園での撮影の様子



令和5年度の4作品公開にあわせて、試写会、講演会、パネル展などのキャンペーンを企画し、裾野市をPRすることで交流人口増に繋げるため。

企業誘致の活性化(渉外課)

問 企業立地適地調査はこれまでも行ってきたが令和5年度に行う特徴は何か。

答 今回の調査は、新たに設定された産業集積ゾーンを調査することや、現地に入り込み詳しい状況など等も含めた調査を行う。

令和5年度の機構に合わせて担当課を表記しています。

職員技能向上(人事課)

問 職員研修などで、強化していく取り組みは。

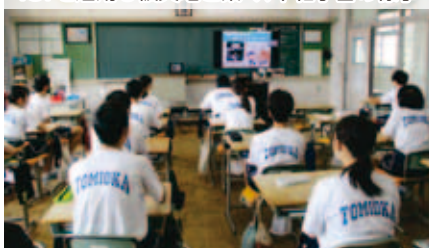
答 市民への対応力の向上として、窓口改革実践研修を計画している。また、デジタル化に向けた研修も柔軟に行えるように検討する。

平和都市教育推進の取り組み(総務課)

問 学校を指定して実施しているが、近年の取り組みは。

答 近年はリモートで

ICTを活用し被災地と繋ぐ、平和学習の様子



被災地である長崎と繋ぎ学習を行っており、多くの方が受講できる手法で取り組んでいきたい。

粗大ごみ施設の維持修繕工事 (美化センター)

問 粗大ごみ施設の維持修繕工事の内容は。

答 粗大ごみを切断する破砕設備の工事を実施する。

市民活動センター運営の直営 (自治振興課)

問 市民活動センターの運営や人員配置をどう考えているか。

答 人員配置の検討を含め、伴走支援など従前と同等以上の支援ができるよう運営していく。

防犯灯設置工事(危機管理課)

問 約1,000灯の防犯灯設置工事の新たな設置場所の選定方法は。

答 区長要望や企業も含めた各種団体からの要望などにより設置箇所を検討していく。

(※2) PFI方式とは…PFI(Private-Finance-Initiative)方式:民間の資金と経営能力・技術力(ノウハウ)を活用し、公共施設などの設計・建設・改修・更新や維持管理・運営を行う手法のこと。

細かくチェック!



墓地事業特別会計

第4号墓域(210区画)の工事計画(生活環境課)

問 工事計画と販売時期はいつ頃を計画しているか。
答 秋口からの販売を見据え、5月中に工事を発注したい。

区画割される第4号墓域



……厚生文教分科会……

放課後子ども教室事業(生涯学習課)

問 県の地域学校共同活動推進事業補助金を充てているが、学習支援のみが対象か。
答 すそのん寺子屋を引き継ぎ、まずは学習支援することを基礎とする。地域が学校といろんな部分での関わりを持てるよう発展させたい。

生涯学習センター運営の直営化(生涯学習課)

問 窓口業務や企画などを直営化する理由は。
答 課が窓口を持つておらず市民との関わり合いを失っていた。今後、市民と触れ合う事で、意見を政策に反映する基礎を作るため直営化を行う。

生涯学習センター窓口



図書館の利用率向上(鈴木図書館)

問 施設全体の利用率向上のための手法は。
答 図書館事業、東西公民館事業に区別せず、館内一帯で利用率を上げていきたい。周知の方法として(仮称)図書館祭りを検討する。

非常勤講師派遣事業(学校教育課)

問 事業費増額の狙いは。
答 定数の教職員の配置だけでは、きめ細やかな指導に手が回らない。一斉授業についていけない子どもへの寄り添いや、生活・学習支援などを図る狙いがある。

個別に授業を行う様子



学校再編事業(教育総務課)

問 東小と向田小の学校再編事業費での機運醸成の狙いは。
答 子供たちが学校間で交流をすることで、将来的に一緒にいる子供たちが早い段階から友達になれることを目指す。

令和7年度に東小と統合する向田小学校



低所得妊婦初回産科受診への補助金(健康推進課)

問 対象人数と給付方法は。
答 住民税非課税世帯などが対象で、1人1万円で5人分を見込む。償還払いで給付する。

幼児施設再編事業(幼稚園・保育園課)

問 幼児施設再編事業で、多世代交流が図れる市有地(市立水泳場跡地)に民間園を誘致する経緯は。
答 民間園と公立園全体でバランスを考え、まずは民営を念頭においている。

新たな認定こども園への補助 (幼稚園・保育園課)

問 既存の私立保育園が認定こども園に移行するのか、新設するのか。

認定こども園が整備される予定の石脇地先



答 私立認定こども園が、新たに石脇の西中グラウンド東側に整備されるための補助金。

子ども家庭総合支援拠点(幼稚園・保育園課)

問 子ども家庭総合支援拠点が出来たが、ファミリーサポートセンターや一時預かり事業との情報連携体制は整っているか。

答 子育て世代包括支援センターとの連携を強化することが主であるが、情報が集まるような仕組みを構築していく。

障がい者の相談支援事業(総合福祉課)

問 新設の基幹相談支援センターの体制や、自立支援協議会との関係は。

答 2カ所、1人ずつで開始するが、緊急時には増員して対応する。市全体の障がい者支援の方向性を自立支援協議会で示し、基幹相談支援センターが現場で実践していく関係。

国民健康保険特別会計予算

特定健診の受診率向上(国保年金課)

問 未受診者対策事業委託で、特定健診の受診率の増加に向けての取り組みは。

答 AIを含めた手法などを活用して、効果的にお知らせを送ることを視野に実施する。

後期高齢者医療事業特別会計予算

フレイルへの取り組み(国保年金課)

問 高齢者に対するフレイル^(※3) 予防の取組などは。

答 予防効果対策として、ポピュレーションアプローチ^(※4) など一般向けに広く意識づけをしていく。

介護保険特別会計予算

地域包括支援センターの 委託費増(介護保険課)

問 地域包括支援センター運営委託費増の理由は。

答 勤務状況と県内平均とを比較し総合的に考え、主任介護支援専門員の人件費分を増額した。

地域包括支援センター



産業建設水道分科会

スマートインターの設置(建設課)

問 スマートインターチェンジ設置事業の事業費負担の考えは。

答 一般的には約20億円の工事費がかかると言われており、自治体やNEXCOほか債務返済機構で負担をする。

裾野駅西賑わい作り(都市計画課)

問 駅西土地区画整理事業で予定される賑わい創出エリアをどのように活用するのか。

答 産業観光課と連携し、飲食店や小売店、子育て支援施設、医療関係などのにぎわい拠点施設、駐車場などを整備、誘致したいと考えている。

(※3) フレイルとは…年齢とともに、筋力や心身の活力が低下し、介護が必要になりやすい、健康と要介護の間の虚弱な状態のこと。

(※4) ポピュレーションアプローチとは…リスクの有無や大きさにかかわらず、範囲を限定することなく集団全体を対象として、潜在的な健康リスクの予防や軽減を目的とする働きかけのこと。

細かくチェック！



通学路整備の優先度 (建設課)

問 通学路整備の優先順位をどのように判断決定しているか。

答 警察、教育委員会、道路管理者で、緊急合同点検の結果や、事故防止のため危険性をもとに優先順位を決定している。

ふるさと納税事業の収支 (産業観光スポーツ課)

問 ふるさと納税事業での歳入に対して、還付後の実質的な収入見込み額は。

答 寄附額1億8,000万円のうち、おおむね半分が事業費となる。令和3年度に市民が市外へ寄附した額が1億円ほどのため、実質収支は1,000万円のマイナスも見込まれる。対策として新たな商品の発掘、開発、店舗型ふるさと納税という新たな仕組みを取り入れ、PR、拡充していく。

ふるさと納税の返礼ともなっているすそのブランドの商品



農業振興地域整備計画の策定 (農林振興課)

問 農業振興地域整備計画策定を進めるにあたり、今後、庁内の関係部署とどのように協議するか。

答 建設部との協議を随時進めながら策定する。

企業版ふるさと納税地方創生特別会計予算

御宿第一歩道橋の設置 (駅周辺整備課)

問 国道246号御宿第一歩道橋新設工事委託で、新設の歩道橋の管理区分はどうなるか。

答 国交省と協議中だが、歩道橋は市道の一部区間として道路認定しており、市としては歩道橋を含み一体的な道路管理ができるよう協議を進めている。

国交省と協議中である新設の歩道橋のイメージ



水道事業会計予算

水の有収率 (上下水道経営課及び工務課)

問 有収率が83.9%であり16.1%が漏水しているが、過去答弁にあった地域で漏水が多い地点を把握しているか。

答 場所はある程度把握している。しかし、個人の給水管に原因があるので修繕工事の依頼を広報などで周知している。

簡易水道事業会計予算

水の有収率の向上への考え方 (上下水道経営課及び工務課)

問 有収率が25.5%と大きく漏水しているが令和5年度の対策は。

答 1月に発生した給水障害、日々の断水障害も発生している。限られた予算の中で、危機管理体制の充実など優先度を定めながら取り組む。

3億3,000万円の増額

一般会計補正予算

総務分科会

組織改編によるフロア改修(旧行政課)

- 問** フロアの改修とはどのような内容なのか。
- 答** 電話（PHS）の増設、電気配線、LANケーブルの設置などを予定している。

煙突補修工事(美化センター)

- 問** 工事期間は令和5年8月までとなっているがその間の焼却業務への影響は。
- 答** 市民が出入りするエリアではないが、焼却業務への影響がないよう努めていく。

美化センター



防犯灯をLEDに更新(危機管理課)

- 問** まだ1,200基がLED化されておらず市が更新していくとのことだが、今後引き続き区で管理していくのか。
- 答** 最終的には全て市で管理していく方向で考えているが時期は未定である。

防犯灯夜



防犯灯昼



厚生文教分科会

特定防衛施設周辺整備調整交付金を予防事業の基金に積立(健康推進課)

- 問** 積み立ての期間と使用目的は。
- 答** 令和3年度から8年度までの6年間、基金への積み立てを行う。令和4年度から予防接種事業に充当している。

旧水泳場解体事業(生涯学習課)

- 問** 明許繰越となる理由と完了予定は。
- 答** 設計のための施工図面がなく調査費用が別途必要となることから、入札不落となったためであり、令和5年6月までに完了する見込み。

旧水泳場



西小学校放課後児童室の増室(教育総務課)

- 問** 校外で借家を借りる理由と規模は。
- 答** 学校施設の教室は生徒数の傾向から転用が難しいためであり、入室希望児童20人の増加見込みに対応できる施設を確保する。

子宮頸がんワクチン委託費の減額(健康推進課)

- 問** 令和4本年度開始した定期接種の接種率は。
- 答** 想定を下回り実績見込みは12.4%となる。

その他議案のチェック!

児童手当の減額(子育て支援課)

- 問** 大幅な減額の要因は。
- 答** 所得限度額が年度内に設定され、支給対象が減ったため。

産業建設分科会

空き家などの適正管理(旧まちづくり課)

- 問** 管理不全空家と、特定空家の違いは。
- 答** 特定空家はそのまま放置すると著しく保全上危険となるおそれのある空き家を市長が認めたもので、管理不全空家は市長が認めたもの以外。

(仮称) 神山深良線の用地交渉 (旧建設管理課)

- 問** 地権者協議に不測の日数を要した理由は。
- 答** 明治時代から未相続の土地があり所有者が特定できずに苦慮しており、令和9年度位の完成を予定している。

県道裾野愛鷹線への影響(農林振興課)

- 問** 県営裾野愛鷹線林道整備事業で、国の補助金交付が減り県の事業が縮小することによる影響は。
- 答** 事業全体としては先延ばしで完成が遅れることとなった。

上水道特別会計事業予算

上水道工事請負費の減額 (上下水道経営課及び工務課)

- 問** 建設改良費の工事請負費が3,520万円の減額だが入札数の減が要因か。
- 答** 当初予算では入札を15件と想定していたが、実際は入札が必要な工事が10件であり、工事個所が減ったため。

下水道特別会計事業予算

流域下水道建設事業債限度額の減額 (上下水道経営課及び工務課)

- 問** 流域下水道建設事業債の限度額を3,630万円から2,300万円に減額する理由は。
- 答** 県実施の流域下水道の施設整備への負担金であり、県の事業費が確定したことに伴い減額する。

その他の議案

個人情報の保護に関する法律の施行(旧行政課)

- 問** 個人情報の法律施行にあたり、現行から変更点はあるか。
- 答** 基本的には裾野市の現行の条例は国の法律で定めるものにほぼ準拠しており変更はない。現行条例に合わせるための規定を施行条例に定めた。

デジタル部の新設(戦略推進課)

- 問** デジタル部を設置することで市民サービスとして強化する部分は。
- 答** 現在は、各課で個々にデジタル化対策を行っている。国の情報も様々であり、まずはデジタル機器の整備により、情報の一本化を行い指南役として各課へ展開していく。

水道部を本庁舎へ移転 (戦略推進課)

- 問** 新設する水道部を庁舎に設置する計画だが、移転にあたり課題はすべてクリアしているのか。
- 答** 水道部は令和5年8月から9月頃に移転する予定であり、現在も調整をしている。

その他議案のチェック!

裾野駅西の駐輪場(危機管理課)

問 新設の駅西駐輪場が5月1日から運用開始を予定しているが利用者へどう周知していくのか。

答 広報紙や広報無線などで周知し、一定期間は、これまでの仮設駐輪場を残し新旧両方の駐輪場に対応していく。



衛生施設組合の人員配置の変更(生活環境課)

問 組合雇用の職員1人はそのまま常駐させるということか。

答 組合雇用の職員は常駐しない。長泉町職員と裾野市職員1人ずつ計2人体制となる。

消防団員の処遇改善(危機管理課)

問 処遇改善に至った理由は。

答 消防庁からの通知を受け、団員の労苦に見合った処遇改善が必要であるため。

夜間消防訓練



市長と副市長の給料月額を減額(人事課)

問 市長、副市長が特別職として最も重要視した観点はどこか。また、減額を100分の100にした理由は。

答 市内保育園での不適切な保育事案に関して社会的にも大きな問題となったこと、保護者、市民に影響を与えたことなどを総合的に踏まえて自ら決めた。減額100分の100は、保育園を指導する立場にあった行政の長として自ら判断した。

文化センターの指定管理期間の延長(生涯学習課)

問 令和4年9月の大ホールでの事故を受け、指定期間を1年間延長する場合、大ホールの取り扱いや契約の変更内容は。

答 大ホールの運営はしないが必要な維持管理を行い、令和5年度内に今後の方針を決定する。

送迎バスの見守り対策(教育総務課、旧こども未来課)

問 経過措置において、家庭的保育事業者などが自動車を運行する場合で、ブザーなどの設置に困難な事情がある場合に講じる措置とは。

答 登園時の置き去りが無いか、所在の確認を行うなどの確認作業が該当する。

ガイドラインにおいて規定された主な要件 国土交通省

①運転者等が車内の確認を怠った場合には、速やかに車内への警報を行うとともに、15分以内に車外への警報を発すること <small>※自動検知型においては15分以内にセンサーの作動を開始</small>	②子ども等がいたずらできない位置に警報を停止する装置を設置すること
③十分な耐久性を有すること 例) -30～65℃への耐温性、耐震性、防水・防塵性等	④装置が故障・電源喪失した場合には、運転者等に対してアラーム等で故障を通知すること <small>※電源オフや故障に伴って警報が停止し、故障を正常動作として検知する場合は、当該故障の通知発令を抑制する</small>

2月定例会の審議議案と結果



全会一致の議案

議案番号	議案の内容	結果
承認第1号	専決処分)令和4年度一般会計補正予算(第13回) 1,000万円を追加、予算総額を21億9,200万円とするもので、令和5年1月11日発生の十里木高原簡易水道取水ポンプ故障に伴う復旧工事を早急に実施するためには、議会を招集する余裕がないため専決処分を行った。(令和5年1月13日専決処分)	承認
承認第2号	専決処分)令和4年度簡易水道事業会計補正予算(第1回) 令和5年1月11日発生の十里木高原簡易水道取水ポンプ故障に伴う復旧工事を早急に実施するためには、議会を招集する余裕がないため専決処分を行った。(令和5年1月13日専決処分)	
承認第3号	専決処分)令和4年度一般会計補正予算(第14回) 4,000万円を追加、予算総額を211億3,200万円とするもので出産・子育て応援交付金の給付を早急に実施するためには、議会を招集する余裕がないため専決処分を行った。(令和5年1月26日専決処分)	
第2号議案	令和5年度国民健康保険特別会計予算 予算総額は47億2,600万円で、令和4年度比1,000万円の減額。	原案可決
第3号議案	令和5年度後期高齢者医療事業特別会計予算 予算総額は6億6,000万円で、令和4年度比1,000万円の減額。	
第4号議案	令和5年度介護保険特別会計予算 予算総額は39億7,600万円で、令和4年度比1億8,600万円の増額。	
第5号議案	令和5年度墓地事業特別会計予算 予算総額は5,490万円で、令和4年度比3,900万円の増額。	
第6号議案	令和5年度企業版ふるさと納税地方創生特別会計予算 予算総額は26億5,036万円で、令和4年度比18億3,336万円の増額。	
第7号議案	令和5年度水道事業会計予算 収益的収入を9億3,400万円、収益的支出を7億5,000万円、資本的収入を4,500万円、資本的支出を5億4,000万円と定める。	
第8号議案	令和5年度下水道事業会計予算 収益的収入を7億4,607万2,000円、収益的支出を7億4,029万8,000円、資本的収入を3億117万円、資本的支出を5億3,176万3,000円と定める。	
第9号議案	令和5年度簡易水道事業会計予算 収益的収入及び支出を5,140万6,000円、資本的収入を1,189万円、資本的支出を1,551万3,000円と定める。	
第10号議案	損害賠償の額の決定及び和解 市道を走行していた相手方車両が道路路面からの倒木により車体を破損した。	
第11号議案	固定資産評価員の選任 令和5年3月31日付けで湯山博之氏が退任することに伴い、及川涼介氏を新たに選任する。	
第12号議案	指定管理者の指定の期間の変更 裾野市民文化センターと裾野市民文化センター図書室の指定管理者の指定期間を令和6年3月31日までとする。	原案可決
第13号議案	条例制定) 市長の期末手当の特例に関する条例制定 財政再建の取組の一環として、市長の期末手当を減額する。	
第15号議案	条例制定) 個人情報保護審査会設置条例を制定 裾野市個人情報保護条例が廃止されることに伴い、個人情報保護審査会の設置に関し必要な事項を定める。	
第16号議案	条例改正) 情報公開条例の一部改正 一部改正された個人情報の保護に関する法律の施行に伴い、法律の趣旨に沿ったものとする。	
第17号議案	条例改正) 部設置条例の一部改正 社会情勢の変化に対応できる戦略的かつ効率的な組織とするために改正する。	
第18号議案	条例制定) 行政組織の変更に伴う関係条例の整備に関する条例制定 組織の改編に伴い、関係条例における部の新設を一括して整備する。	
第19号議案	条例制定) こども家庭庁設置法等の施行に伴う関係条例の整備に関する条例制定 こども家庭庁設置法の施行に伴う関係法律の整備に関する法律の施行に伴い、関係条例を整備する。	

議案番号	議案の内容	結果	
第20号議案	条例制定) 空家等の適正管理に関する条例制定 空家等の適正な管理に関し、安全で安心なまちづくりを目的として、必要な事項を定める。	原案可決	
第21号議案	条例改正) 自転車等駐車場条例の一部改正 裾野駅西側自転車駐車場及び裾野駅西側バイク駐車場の整備に伴う条例改正。		
第22号議案	条例改正) 中小企業経済変動対策貸付資金利子補給金基金条例の一部改正 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を、影響を受ける中小企業支援のために利子補給金の財源に充てる。		
第23号議案	条例改正) 手数料条例の一部を改正 建築物のエネルギー消費性能の向上に関する法律及び都市の低炭素化の促進に関する法律の手数料を定める。		
第24号議案	条例改正) 消防団員の定数、任免、給与、服務等に関する条例の一部改正 消防団員の処遇改善において、国の基準額水準まで報酬を引き上げる。		
第25号議案	裾野市長泉町衛生施設組合規約の変更 同組合の規約変更を関係地方公共団体と協議する。		
第26号議案	静岡地方税滞納整理機構規約の変更 同機構の規約変更を、本広域連合を組織する関係地方公共団体と協議する。		
第27号議案	市道路線の認定 岩波駅周辺整備事業に伴い、市道路線(1822号線)を認定する。		
第28号議案	市道路線の変更 岩波駅周辺整備事業に伴い、市道路線(1264号線、2224号線)の終点を変更する。		
第29号議案	令和4年度一般会計補正予算(第15回) 既定の歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ4,600万円を追加し、総額を歳入歳出それぞれ211億7,800万円とする。		
第30号議案	令和4年度国民健康保険特別会計補正予算(第2回) 既定の歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ2億9,104万5,000円を追加し、総額を歳入歳出それぞれ51億7,489万2,000円とする。		
第31号議案	令和4年度後期高齢者医療事業特別会計補正予算(第2回) 既定の歳入歳出予算の総額から歳入歳出それぞれ3,306万4,000円を減額し、総額を歳入歳出それぞれ6億3,852万2,000円とする。		
第32号議案	令和4年度墓地事業特別会計補正予算(第1回) 既定の歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ5万1,000円を追加し、総額を歳入歳出それぞれ1,595万1,000円とする。		
第33号議案	令和4年度企業版ふるさと納税地方創生特別会計補正予算(第4回) 既定の歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ17億1,574万1,000円を追加し、総額を歳入歳出それぞれ26億5,165万8,000円とする。		
第34号議案	令和4年度水道事業会計補正予算(第3回) 収益的収入を9億6,638万6,000円、収益的支出を7億5,299万5,000円、資本的収入を2,600万円、資本的支出を2億8,550万5,000円と定める。		
第35号議案	令和4年度下水道事業会計補正予算(第3回) 収益的収入を7億4,731万円、収益的支出を7億4,218万円、資本的収入を3億7,782万1,000円、資本的支出を5億9,536万4,000円と定める。		
報第1号	専決処分) 交通事故に係る損害賠償の額の決定及び和解(専決第4号) 市道を走行していた当方消防ポンプ車が、道路標識に車両左側を接触させ当該道路標識に損傷を与えた。		了承
報第2号	専決処分) 交通事故に係る和解(専決第5号) 裾野市役所北側駐車場で、相手方自動車当該駐車場に駐車していた当方自動車に接触し、当方自動車左側後方を損傷した。		
報第3号	専決処分) 交通事故に係る損害賠償の額の決定及び和解(専決第6号) 富士宮市役所北側駐車場で、当市職員が駐車のため当方自動車を後退させた際に、当該駐車場に駐車していた相手方自動車に衝突し損傷を与えた。		
第37号議案	条例改正) 国民健康保険条例の一部を改正 健康保険法施行令などの一部を改正する政令が令和5年4月1日から施行されることに伴い、被保険者の出産育児一時金を引き上げる。	原案可決	
第38号議案	令和4年度一般会計補正予算(第16回) 既定の歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ9,000万円を減額し、総額を歳入歳出それぞれ210億8,800万円とする。		
第39号議案	令和5年度一般会計補正予算(第1回) 既定の歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ3億7,400万円を追加し、総額を歳入歳出それぞれ201億9,700万円とする。		
第40号議案	令和5年度国民健康保険特別会計補正予算(第1回) 既定の歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ106万7,000円を追加し、総額を歳入歳出それぞれ47億2,706万7,000円とする。		

議員提出議案 第1号	条例制定) 裾野市議会の個人情報の保護に関する条例制定 個人情報保護法の改正に伴い、議会における個人情報の保護に係る適切な対応を図る。	原案可決
議員提出議案 第2号	条例改正) 裾野市議会委員会条例の一部を改正 行政組織の改編で部の新設やそれに伴う常任委員会の名称を変更する。	
議員提出議案 第3号	令和5年度閉会中の各常任委員会及び議会運営委員会の所管事務調査事件 各常任委員会、及び議会運営委員会は閉会中も慎重に所管事務の調査を実施する。	

賛否が分かれた議案の概要と議員ごとの賛否内容

※賛成は○、反対は●、数字は議席番号を表しています。 ※議長（中村純也）は同数以外、採決には加わりません。

議席番号 議員名	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰	⑱	結果	
議案内容	① 則武優貴	② 小林浩文	③ 大橋勝彦	④ 勝又利裕	⑤ 勝又豊	⑥ 浅田基行	⑦ 木村典由	⑧ 増田祐二	⑨ 土屋主久	⑩ 杉山茂規	⑪ 佐野利安	⑫ 二ノ宮善明	⑬ 三富美代子	⑭ 賀茂博美	⑮ 岡本和枝	⑯ 小林俊	⑰ 内藤法子	⑱ 井出悟	中村純也	
第1号議案	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰	⑱	-	原案可決 賛成：17 反対：1
第14号議案	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰	⑱	-	原案可決 賛成：17 反対：1
第36号議案	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰	⑱	-	原案可決 賛成：17 反対：1

討論

第1号議案 令和5年度一般会計予算

⚠ 会計年度任用職員を人件費の抑制や雇用の調整弁にしている。生涯学習センター直営化で、市民活動センター運営委託費を削除し会計年度任用職員1人に置き換えてしまった。プール跡地へは公立こども園を。民営化による財政的効果や政策的検証を行い、みんなの意見を聞き判断するのがトップの責任です。

反対です **賛成です**

⚠ アフターコロナを見据え、各種販わい事業の開催、非常勤講師の派遣では支援員の増員により、きめ細やかな教育環境に繋がると期待できる。道の駅、スマートインターチェンジの設置検討など裾野市の将来を見据えた事業を縮減一辺倒ではなく必要な事業にしっかりと予算措置をしている。

岡本和枝

大橋勝彦

第14号議案 個人情報の保護に関する法律施行条例を制定

⚠ 改正個人情報保護法では、自治体の持つ膨大な個人情報を匿名加工し、外部提供するオープンデータ化・オンライン結合することで企業が自治体などの個人情報を活用しやすくしている。現行の裾野市個人情報保護条例を廃止し、全国共通のものにすることで個人情報の保護が後退する危険性があるため反対。

反対です **賛成です**

⚠ 本条例は、個人情報の保護に関する法律の一部改正により個人情報保護制度が一元化されることに伴って条例制定するもの。これまで自治体ごとの規定や運用の相違が支障になっているなどの課題に対して、法の改正で共通ルールが適用されることになり、法の執行にかかる事務手続きを規定する必要不可欠なものである。

岡本和枝

内藤法子

第36号議案 市長及び副市長の給料月額の特例に関する条例を制定

反対です

⚠ 特別監査で定款などに抵触するとされた事項は、保育士個人の問題に矮小化できない組織的な問題を含んでいる。規模が拡大した法人の経営方針に変化が起きていないか。この視点での検証を行うべき。そこで「事案全体に対する結果責任」を取るべき。市職員や法人に対して初動対応のまづさがあったのは事実としても、36号議案に反対。

岡本和枝

12人が一般質問で市政を問う

子育て



勝又豊議員

問 市は保育の実施主体として保育所を助言・指導する役割があるが見解は。

答 保育の考え方や最新情報、市の施策の共有を図ってきた。事案発生後は速やかに小規模園を含めた臨時の園長会を開催し、手引きやチェックリストなどの説明をして、研修会も行った。

問 配置基準を見直して、もう一人保育士を増やしては。

答 処遇改善も含めて保育士の確保策をとる必要がある。国・県への要望も上げたい。

富岳キッズセンターあい



岡本和枝議員

問 市営プール跡地へは、民間こども園誘致でなく、公立認定こども園を。

答 公立園を全てなくすということは考えていないが、民間のノウハウの活用、財政的な負担の軽減など民営化を進めるメリットは大きい。市営プール跡地へは民間への誘致を今後も進める。

小林俊議員

問 子ども家庭総合支援拠点を土曜日、日曜日に開館できないか。

答 セキュリティーなどの問題を解決し、土日の開館が可能になるよう検討していく。

産業



勝又豊議員

問 キヌア栽培の成果を踏まえ、今後の目指す方向と次の戦略作物の考えは。

答 少量でも農薬不使用で高品質のものを栽培しブランド価値を高め、他の食品に添

えることで6次産業化の着火剤としての役割を目指す。次の戦略作物として、裾野産いちごの復活に取り組みたい。

杉山茂規議員

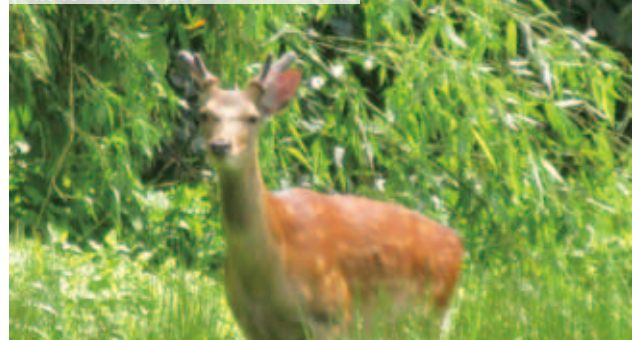
問 鳥獣被害防止計画で、前提となる被害状況（被害額）が実態と大きく乖離している。根拠となるデータを得るため、被害報告の必要性の周知と共に簡単に報告ができる仕組みを作るべきと考えるが、見解を伺う。

答 被害を受けた時に市に報告してもらえるように周知する必要がある。今後、報告や調査の方法を検討する必要があると考える。

問 猟友会に鳥獣被害対策実施隊員として参画して貰っているが、いつまでも猟友会の善意を頼みに鳥獣害対策の根幹に据える事は、大変な負担であり改める事が必要。負担軽減と新規参入を促す取り組みとして、県が示す認定鳥獣捕獲等事業者制度の調査研究をしては。

答 将来にわたり猟友会の負担軽減や担い手不足を補う一助となる可能性があるため、他地区の状況を参考に、継続して研究していく。

農作物に深刻な被害をもたらす鳥獣



小林俊議員

問 スポーツの力をまちづくりに活かすため、最盛期には4,000人ものエントリーが日本全国からあった裾野高原マラソンを裾野市主催で開催するべきだが考えは。

答 令和5年度は休止になっており、次の大会は6年度に向けて、陸上競技協会やスポーツ協会など、関係団体の皆様と協議を重ねていく。

12人が一般質問で市政を問う



組織・体制



岡本和枝議員

問 会計年度任用職員制度の抱える課題をどのように認識しているか。

答 一番の課題は、有期の契約であるため身分的に不安定であり、雇用の安定化の面で課題があると考えている。

問 制度の見直しを地方自治体から要望していくことが必要ではないか。

答 令和3年度に保育士、幼稚園教諭などの処遇見直し以降も、一部の職種で処遇の改善などを行った。国の見直しを注視しながら、市としても制度の範囲内で見直しを行っていく。

幼稚園・保育園など会計年度任用職員



増田祐二議員

問 私立保育園の不適切保育事案において、記者会見で公表した懲戒や更迭といった処分の考え方は。

答 懲戒は適正な手続きを経て処分するということが意図しない形で伝わった。更迭は異動としておけばよかったと反省している。

問 通常、刑事告発の取り下げは根拠や証拠が不十分の際に行うものと認識している。この取り下げを行うために庁議で議論がなされたか。

答 庁議での合意はしていない。関係各部に確認をした上で、市長が判断をした。

医療・福祉



大橋勝彦議員

問 健康文化都市裾野として発がんリスクを減らすために禁煙外来治療費助成の検討は。

答 健康文化都市として考えざるを得ない。特に生産年齢人口の健康は考えなければならない。

問

身体に負担の少ないがん検診（マイクロRNA）の導入・補助は。

答

マイクロRNAがん検診は、ごく少量の血液で13種類のがんの早期発見に有効と期待されている。今のところ補助の考えはないが、検討課題としてこの手法の動向を見守っていきたい。

小林浩文議員

問

裾野赤十字病院の経営改善に資する今後の支援を伺う。

答

救急医療体制の確保並びに医療環境の充実整備を図るため、補助金を交付している。市長と院長が意見交換を行い、支援の検討をしており、今後も継続していきたい。

裾野赤十字病院



文化・観光



木村典由議員

問

裾野市観光・スポーツ大使に求める事は。

答

フルヤトモヒロさんが大使に就任し、イベントの開催など、ご自身の音楽活動を通じ、より一層の発信力が高まり当市の知名度向上やイメージアップなどに繋がっていくものと期待している。

観光大使となったフルヤトモヒロさん



12人が一般質問で市政を問う

則武優貴議員

問 自転車シェアサービス実証実験での成果と課題は。

答 3か月間の合計で129台の利用があった。周辺にステーションがないため、自転車がない場合や、ポートがふさがっている場合のリカバリーができないなどの課題がある。

問 年度末で自転車シェアサービス実証は終了するが、終了後の考えは。

答 令和5年度も引き続き実証を継続していく方向で調整している。

自転車シェアサービス



くらし

土屋ま久議員

問 十里木地区は、裾野市簡易水道事業の給水区域だが、配水管の老朽化に伴う漏水、揚水ポンプの故障による給水障害が発生するなど、問題点を多く抱えている。水道水の安定供給に向け、今後、どのように取り組んでいくのか伺う。

答 短期的には、管路更新に加え、取水及び配水システムの複線化として、予備水源の機能強化など危機管理対策の充実を図っていく。

問 死亡した市民の遺族が行う手続を、ワンストップで対応するお悔やみコーナーを設置すべきと考えるが、市長の考えを伺う。

答 ご遺族の負担軽減のため、おくやみコーナーに関して、令和5年度にまずは実証的な形で導入できるよう検討したい。

安心・安全・防災

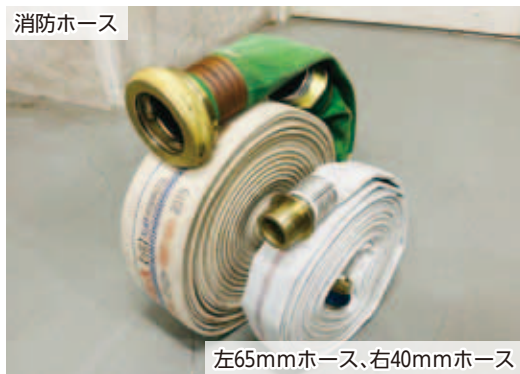


木村典由議員

問 ホース格納箱に設置しているホースを取り扱いやすい40mmへ規格変更の考えは。

答 現在の65mmホースから40mmホースに変更することにより、ホースの軽量化、機動性の向上、放水反動力の低減化などの効果があることから、昼間に住宅地で火災が発生した場合、居合わせる確率が高い高齢者や女性を取り扱う際にも容易になるため関係者の意見を聞きながら検討していきたい。

消防ホース



左65mmホース、右40mmホース

内藤法子議員

問 消費生活センターは、予算削減が続いている。職員を配置し、相談体制の強化が必要では。

答 消費者行政は重要な任務と認識しているが、マンパワー不足が課題。今後全庁的な組織に係る議論の中で検討する必要がある。

教育



大橋勝彦議員

問 裾野市におけるがん教育の取り組みで、がんと闘っている家族や遺族がいる児童生徒への対応は。

答 配慮を要する子どもには授業内容を事前に確認し、無理の無いように取り組んでいる。

小林浩文議員

問 中学校の定期試験に民間業者テストを導入することへの考えは。

答 現在も一部導入をしているが教科や実施時期、教育効果、教員の指導力の向上などを総合的に判断する必要があると考えている。

12人が一般質問で市政を問う



まちづくり



勝又利裕議員

問 富岡地域の御宿・上ケ田地域を南北に縦断している市道3044号線と3070号線の拡幅改良の考えは。

答 周辺の交通量などの状況を見ながら十分に検討していく必要がある。従来から要望に基づき区画線やグリーンベルトなど通学路の安全対策を行っており、今後も引き続き行っていく。

市道3044号線から3070号線



小林俊議員

問 県道仙石原新田線の進捗状況、県への要望活動状況は。

答 令和4年度中の保安林解除を目指し1月下旬に県から林野庁に解除申請が出た。知事要望の知事折衝のときも一番先に出てくるのは、この仙石原新田線だ。しっかりやっていく。

その他

小林浩文議員

問 市民文化センタースプリンクラー誤作動で、第三者の関与を示唆するのであれば、警察に被害届を出しているのか。

答 被害届の提出は、警察とも相談し、また代理人弁護士の助言もあり、第三者による操作が原因と断定できた時点で提出することとした。

内藤法子議員

問 経費削減などの観点で、市長選挙と市議会議員選挙を同時に行う場合の経費や労力の削減効果は。

答 令和4年度執行の市長選や市議選の経費の合計額は4,500万円。約1,000万円と約120人の労務削減が見込まれる。

問

地域おこし協力隊は、国の交付税措置が有り、活動では当市の新たな魅力発見などが期待できる。制度の活用を望む。

答

全庁的に活用の意向を調査し、制度導入の方向で要綱案を策定している。

則武優貴議員

問

雄大な富士山、美しい清流の風景、そこに住む優しい心を持った人々に惚れ込み、移住をしてきた市民の一人である。私達にとって当たり前存在の当市の良さをPRしては。

答

裾野市の魅力や、市政が伝えたい価値観など、裾野らしいと認識されるよう、差別化を図っていく。

勝又利裕議員

問

建設から20年以上経過している運動公園野球場は現在まで大規模改修もされずにスコアボード、ラバーフェンスなどの劣化が目立っている。今後の方針は。

答

スコアボードなど大規模改修が必要な状況は認識しているが、多額の費用を要するため大規模改修ができていない状況である。運動公園周辺はヘルシーパークなどの施設もあり、観光面での重要性も考慮し周辺施設との一体活用も含め民間事業者との連携も検討が必要である。

運動公園野球場



増田祐二議員

問

スプリンクラー事案と国家賠償法の関連性の認識は。

答

市民文化センターの設置または管理の瑕疵で損害が生じた場合は、賠償責任が生じる。

総務委員会 行政視察

令和5年1月19日 香川県三豊市 トンネルコンポスト方式による廃棄物処理

三豊市の家庭や事業所から出る燃やせる全てのごみを発酵・乾燥させて「固形燃料」の原料としてリサイクルする日本初の工場「バイオマス資源化センターみとよ」の見学をした。ごみは資源と捉え、類似する自治体の中でも高いリサイクル率を誇っており、カーボンニュートラル実現に向けた方式として学ぶところがあった。

令和5年1月20日 岡山県玉野市 公共交通システム

玉野市では、外出の機会を増やし心身ともに健康で生涯活躍してもらいたい、日常生活に困らない街にしたいという市長の思いから、コ

ミュニティバス（シーバス）の運行形態を見直し、新たにデマンド型乗合タクシー（シータク）を導入した。

公共交通が全国的に課題となっている中、当市議会議員有志で、市民と意見を交えて政策提言したが、持続可能な公共交通の実現に向けて市民と共に育む意識の醸成が必要だと再認識した。



厚生文教委員会 行政視察

令和5年1月17日 埼玉県川越市 ひとり親家庭など学習支援事業

児童扶養手当受給者の中学1年生～中学3年生までの児童を対象とした、ひとり親家庭などの児童に対する学習支援や進学相談、居場所づくりなどの包括的支援事業である。

福祉と教育の連携や児童扶養手当の申請の機会を活用した事業の呼びかけなどの取り組みは、裾野市立中学校などで実施している学習支援(寺子屋)事業への反映も期待できる。

令和5年1月18日 埼玉県白岡市 部活動の地域移行の取り組み

「部活動のあり方」が注目される中、委託先

団体はPTAのOBを母体として部活動の地域移行が令和3年度にスタートしたが、ボランティア意識が強く、事業者としての意識が弱い事が課題となり、令和4年度に民間企業を活用した方法を選定した。白岡市は一般会計予算や人口、中学校数など裾野市と類似しており、アンケートの取り方などの事例は学ぶところが多い。



産業建設委員会 行政視察

令和5年1月16日 新潟県糸魚川市 糸魚川大規模火災からの復興まちづくり

被災地復興に大切な視点、住民との合意形成の手法、復興計画を学び、復興まちづくりがもたらした効果についての情報交換を行った。

令和5年1月17日 新潟県三条市 SGET三条バイオマス発電所の現地視察

カーボンニュートラル宣言を裾野市の、豊富な森林資源活用のため、森林資源を活用した木質バイオマス発電所の誘致による森林整備の促進、雇用の場の創出を推進した、三条市の発電工程など視察し可能性を学んだ。

令和5年1月18日 新潟県長岡市 地域おこし協力隊制度に関する取り組み

新たな市民の力・視点で問題点や課題を解決できる手法としての地域おこし協力隊員の活動状況を把握することにより当市への導入を模索するため先進市である長岡市の事例を学んだ。



議会運営委員会 行政視察

令和5年1月24日 福島県会津若松市議会
議会改革の取り組み

会津若松市議会では、市民との意見交換を起点として、政策形成に取り組んでいる。初めに、①意見交換会で市民の意見を聴取し、意見を整理、そこから問題を発見し課題を設定し、②その後、会派代表者会議で課題の確定を行い、意見交換会にて課題の報告と意見交換を行い、③予算決算委員会で政策研究を行い、意見交換会で問題所在など確認、④その後、予算決算委員会で政策をつくり、パブリックインボルブメントを行い、⑤パブリックコメントを行う。本会議や委員会で議案審査・議決する。

政策サイクルの各段階で、市民との意見交換を必ず行い徹底して意見を取り入れている。

裾野市議会は、広報広聴委員会を設置し、議会情報の発信に加え、情報の収集に力を入れ、政策立案に繋げるべくその機能の強化に取り組んでおり、今後の議会活動に大いに参考となる視察となった。



みんなの声

今行政へ期待すること

本ページは、裾野市議会議員が市民の皆様取材を行い、構成しています。



菅原陽太郎さん (ニッ屋)

先日市役所にお伺いさせて頂いたところ、窓口の簡略化や対応の速さに驚いた。今まで足を運ぶのが億劫であったが、イメージが変わった。議会の傍聴もできるとのことで、足を運んでみようと思った。



岡部利光さん、澄子さん (須山)

免許返納後の生活の足が心配です。買い物や病院などに安心して通える様に道路や交通手段の整備をお願いしたいです。



北條美和子さん (千福が丘)

裾野市は芸術文化が弱い。学校の催し物も、芸術鑑賞会や市内音楽祭が削られました。市民が新しく芸術関係の団体を興すのにも、市の協力は得られず。活気ある市であるために、芸術文化の醸成に力を入れて頂きたい。



高島夏樹さん (御宿)

広報すそのから、裾野市のごみ処理費用にける金額を知り、びっくりしました。ごみ処理の収支改善に取り組んでいくことが、市と市民にとって急務ではないかと思いました。



亀澤聖太さん (平松)

裾野の自然を大事にいただきながら、市民ファーストでの行政の活動、街づくりをお願いします。特に、子供たちが安全にイキイキと成長できる環境の整備をお願いします。



遠藤一仁さん (葛山)

未来都市裾野 (ウーブン・シティ) の事業をかわきりに、雄大な富士山と共に生きる街の魅力を発信してほしい。同時に、商業施設等の誘致を積極的に推進し、明るく活力のある市民生活が営まれるよう市政のかじ取りを期待しています。

植松由夫さん (石脇)

裾野市はTV、新聞等で全国区で有名になりました。これをチャンスと捉えて、限られた資源(金)の中で、いろいろな施策を短・中長期で考えて、市民の視点に立った、行政サービスを提供下さい。



傍聴ありがとうございました

2月定例会は65の方が傍聴されました。いただいたご意見の一部を紹介します。

観光スポーツ大使が
裾野市をPRして、
裾野市がもっと盛り上
がることを期待する。
40代 女性



市民の傍聴をもっと
増やすため、関心の
高い質問内容があると
良いと思う。
60代 男性



近年、議会での
答弁が具体的になり、
分かりやすくなったよ
うに思える。今後に
期待する。
60代 男性



議会公式
Facebookで、
随時発信しています。

こちらから
ご覧になれます



裾野市議会

議会映像を配信
しています！

こちらから
ご覧になれます



議会だより発行のタイミングが早くなりました！

市民の皆様から、議会の終了と議会だより発行のタイミングがずれているとのご意見をいただき、議会として正確な情報を、より迅速にお届けすべく検討を重ねてきました。その結果、発行のタイミングを通常よりも1か月前倒しし、5月25日発行から4月25日発行へと早めることが可能となりました。

今後も、市民の皆様にとって議会の考えや取り組みを知る重要な情報源として議会だよりを活用いただき、意見交換会などを通じて皆様のご意見を市政に反映すべく取り組んでいきます。

令和5年6月定例会(予定)

※予定は変更する可能性があります。

6月8日	木	本会議	10:00～	6月16日	金	本会議(一般質問)	10:00～
6月12日	月	本会議	10:00～	6月19日	月	本会議(一般質問)	10:00～
		予算決算委員会	本会議終了後	6月20日	火	本会議(一般質問)	10:00～
6月13日	火	予算決算委員会 (総務分科会) 総務委員会	9:00～	6月21日	水	本会議(一般質問)	10:00～
				予算決算委員会	本会議終了後	6月23日	金
6月14日	水	予算決算委員会 (産業建設水道分科会) 産業建設水道委員会	9:00～				
6月15日	木	予算決算委員会 (厚生文教分科会) 厚生文教委員会	9:00～				

議会をチェック!!

裾野市議会



編集委員

- 委員長……木村 典由
- 副委員長…杉山 茂規
- 委員……浅田 基行
勝又 豊
則武 優貴
大橋 勝彦

議会だよりすそのでは、誰もが「見やすく、読みやすい」よう細かい部分に配慮したUD(ユニバーサルデザイン)フォントを使用しています。

発行●裾野市議会 静岡県裾野市佐野 1059
Eメール●gikai@city.susono.shizuoka.jp

編集●広報広聴委員会 ☎055-995-1839(直通)
印刷●ナポー株式会社



会議録検索システム